

KONDO ダンスコンテスト

レギュレーションと競技説明

2010年4月17日 第1版

1. ステージ

- コンテストはKONDO CUP (KHR クラス) で使用する[サッカーフィールド](#)の上で行う。

2. コンテスト形式

- 持ち時間最大5分
 - ロボットのダンスを審査員および観客にアピールする。
 - テーマは自由。(次大会からはテーマを設けることがあります。)
 - 競技中はロボットがフィールドから出てはいけない。
- ※ マイクを運営側で用意します。

3. 機体レギュレーション

【マノイ PF-01/AT-01 で参加の場合】

[KYOSHO HUMANOID CUP レギュレーション「機体規定」](#)に従うこと

【KHR シリーズ/自作で参加の場合】

- 駆動部は全てKONDO製サーボモーターまたはROBOSPOTオリジナルサーボを使用すること
- コントロールボード、センサー類の制限はない
- 足裏のサイズ、腕の長さ、足の長さに制限はない
- 2足2腕1頭部の人型であること
- 同時にダンスをするロボットの台数に特に制限はない。
- フレーム、パーツ類はKONDO製を使用するか、自作、または下記協賛メーカーの製品が使用可能
 - (株)イトーレイネツ製 モモガッチリ板 SCシリーズ
 - クラフトハウス(株)&Hotproceed製 ロボット用パーツ
 - (株)アール・ティ製 ロボットアーム KHR-1 装着キット(商品コード:RT0003)
 - エルエルパレス(株) ロボット用パーツ(Roppo:NeeBo等)
 - 京商(株)製 ロボット用パーツ

●ROBOSPOT オリジナルブラケット

- 無線操縦を行う場合は事前に申告すること。純正無線ユニット以外の使用も可能、ただし会場の電波状態は保証されないので参加者の責任で使用する。なお、周波数交換式の場合は、1体につき2波以上の周波数を用意すること。KRC-1/2/3を使用する場合、バンドはAD1~8のみ使用可能。
- 使用するバッテリーの種類は問わないが、Li-poバッテリーの管理には十分注意すること
- ロボットの他に備品を用意する場合は、ステージの上に乗る大きさ、重量（合計10kgまで）内に抑えること。また、準備の時間がかかる場合は、あらかじめ申告すること。

4. 審査形式

- 審査員・解説者による審査で、各審査員持ち点5とし、最も得点の高かったロボットを最優秀賞とする。
- 審査基準、得点は公表しない。

5. 賞

- 最優秀賞 メダル + 賞品
- 審査員特別賞 未定

6. 禁止事項

- ロボットからBB弾などの発射を禁止
- ステージを傷つける物、また、人を傷つける恐れのあるものをロボットに取り付けてはいけない
- 外装は、公序、良俗に反しないものとし、特定の宗教、思想によるものは禁止。
- 外装、及び名称が特定の著作権にかかるものは、個人の責任にてご使用下さい。
- 気体・液体を噴射する装置、発火装置は搭載してはならない。
- 刃物や高速で回転するものなど危険なものは禁止とする。

※受付時に簡単な審査を行い、不適切を思われるものについては取り外しなどをお願いする場合があります。